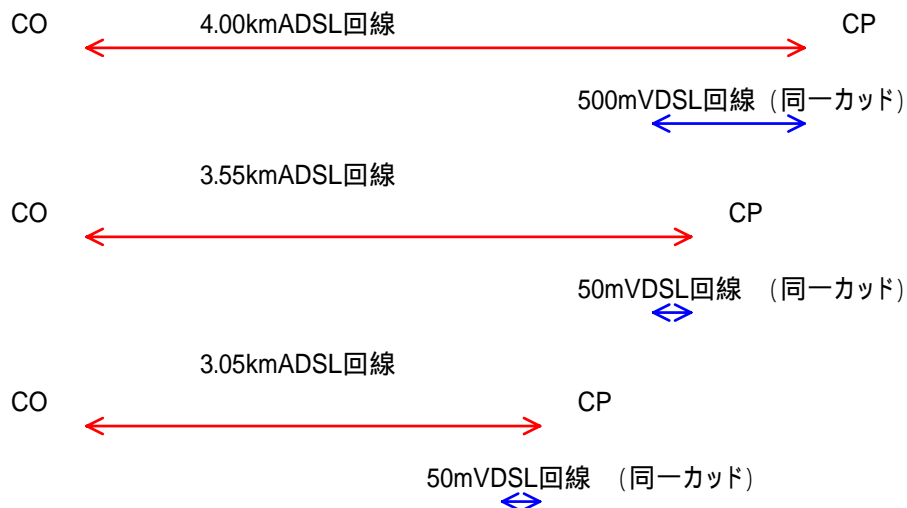


## 線路長3.55kmと3.05kmの干渉試験結果

平成17年11月11日  
長野県協同電算

## はじめに

弊社が前回会合で提出した干渉試験結果に対して、アッカネットワークス殿から線路長条件に不公平さがあるとの指摘があった。そこで線路長条件を下図のようにし、再度干渉試験を行ってみた。念のため、線路長3.05kmADSL回線のCP側50mの同一カッド内にVDSL回線を収容した場面での干渉試験も行ってみた。尚、使用したメタリックケーブルやADSL、VDSL機器の種類と設定は前回と同じである。



## 測定結果

同一カッド内にVDSL回線が存在しない場面での各ADSL回線の伝送速度は以下の通りである(ちなみに線路長3.05kmADSL回線の下り伝送速度は仕様上の最大値である)。

線路長	ADSL回線	
	下り伝送速度(kbps)	上り伝送速度(kbps)
4.00km	4768	672
3.55km	6304	768
3.05km	8128	864

同一カッド内にVDSL回線が存在する場面での各ADSL回線の伝送速度は以下の通りである。

線路長	ADSL回線		VDSL回線長
	下り伝送速度(kbps)	上り伝送速度(kbps)	
4.00km	2861	672	500m
3.55km	通信不能	通信不能	50m
3.05km	512	800	50m

CP側同一カッド内に50mVDSL回線が存在する場合、3.55kmADSL回線は通信不能な状態に陥った。3.05kmADSL回線の通信は可能であった。しかし下り伝送速度が7616kbps低下した。

以上。